

解答

- 一
- | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|----|----|----|-----|---|----|---|----|---|----|---|----|---|----|---|----|
| 9 | 1 | 招待 | 2 | 方眼紙 | 3 | 規制 | 4 | 提唱 | 5 | 察知 | 6 | 潔白 | 7 | 災い | 8 | 謝る |
| | 築く | | 10 | 肥える | | | | | | | | | | | | |

二

- | | |
|-----|---------------------------|
| 問一 | ウ |
| 問二 | イ |
| 問三 | ア |
| 問四 | エ |
| 問五 | エ |
| 問六 | イ |
| 問七 | ア |
| 問八 | ウ |
| 問九 | エ |
| 問十 | イ |
| 問十一 | 時間を省略して、あとで出来事の結末を描写すること。 |
| 問十二 | ア |

三

- | | |
|----|--|
| 問一 | ア |
| 問二 | エ |
| 問三 | イ |
| 問四 | ア |
| 問五 | ウ |
| 問六 | あなた…それから、
わたし…もうこれが |
| 問七 | ア |
| 問八 | 「泣く」とは、言葉にできない気持ちがあふれることだと考える。
私はピアノの発表会で泣いたことがある。大勢の前で一度も間違えずに演奏できたので、今までの努力が報われたような気がして思わず涙が出てきたからだ。「泣く」ことは、心の中の言葉にできない思いがいっぱいになり、あふれたことの表れである。 |

解説

二

- 問一 — 線①を含む一文から、小説は「省略の文学形式」であることがわかります。そのため「短い言葉に意味を持たせている」という記述を含む選択肢ウが最も適切です。
- 問十 直前で「不得手なことを毎度省略してそのままにしておいてはいけない」と述べていることから、書けないから「省略」するのではないことがわかります。そこで「書けること」をあえて「書かない」という形で省略するという選択肢イが選べます。

三

- 問三 蛙は「やれやれ、池のできるのも、もうじきだな」と言っています。以前からほしかった自分だけで占領のできる池がもうすぐ手に入ると思い、いくら怒られても気にならない様子から、選択肢イが選べます。
- 問五 — 線②の直後に着目します。「自分の涙で溺れるなんていうことがあるかしら？」と笑い顔を見せ、蛙の言葉で自然に笑顔になったことがわかるので、「自然な感情を素直に見つめ直している」という記述を含む、

選択肢ウが選べます。